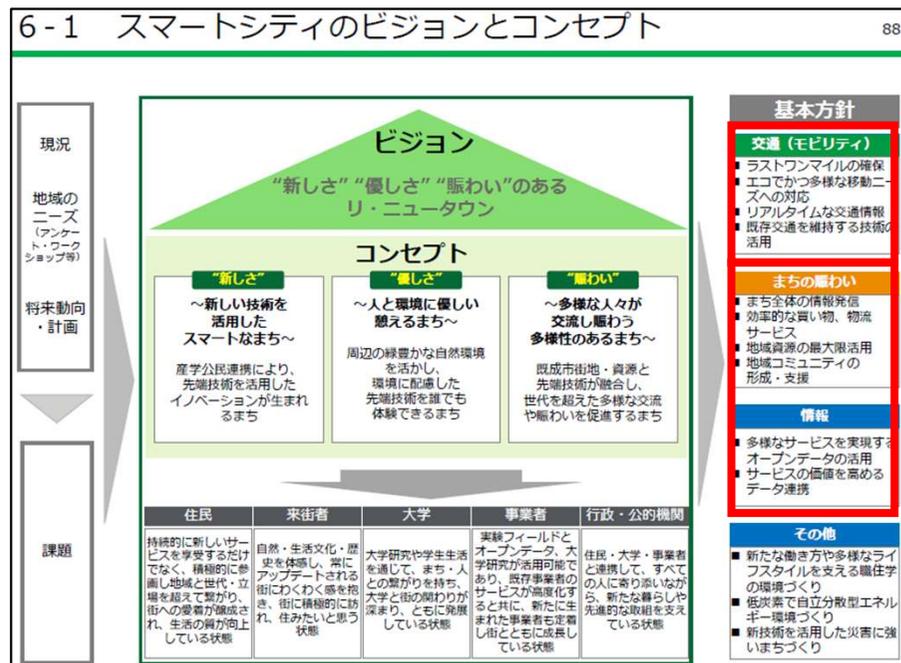


今年度のリビングラボの進め方について

- 前回協議会(8月9日)における委員からのご意見等を踏まえ、プレラボを1回、リビングラボを2回実施
 - 都の提案を受けて地域情報アプリ構築検討を決定。地域に根差したサービスを着実に実施するため、実務的な助言や提案が可能なメンバーでプレリビングラボを開催し、技術的な内容や基幹的なサービス内容を整理。これを踏まえて、地域住民が参加するリビングラボを開催(第2回)
 - モビリティについても、モビリティの体験ができるイベント形式のリビングラボを開催(第1回)し、新たに導入すべきモビリティを検討

【イベント形式の今年度のテーマ選定について】

- 南大沢の地域課題の1つである「ラストワンマイルの移動手段」にスポットを当て、南大沢に必要なモビリティのニーズを確認すべく、様々な「新モビリティ」の展示や体験会を開催



基本方針①：交通

【第1回リビングラボ<イベント型>】

～モビリティ体験会～

- ▶ さまざまな車両を実際に体験し、南大沢エリアでのユースケースを想定
- ▶ 「特定小型原付」カテゴリーの認知度向上と交通安全啓発 など

基本方針②：まちの賑わい

基本方針③：情報

【プレリビングラボ<事業者参加型>】

【第2回リビングラボ<利用者参加型>】

地域情報アプリの構築の検討